

## 雇用事例 6

- ・産業 不動産業
- ・事業内容 不動産管理、広告等
- ・障害者の雇用経験なし
- ・求人職種 総務係
- ・採用条件 契約社員（数年後には正社員予定）
- ・雇用した障害者の障害種別 身体・聴覚
- ・常用労働者数 200人
- ・年齢 20代

### 企業の障害者雇用に対する問題点や課題

- ・親会社から出向している企業幹部は障害者雇用に対して関心が薄い。
- ・ハローワークとの窓口になっている企業担当者から企業幹部へ話が伝わっていない様子である。

### ハローワークの支援内容と企業の対応

【ハローワークから】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・ハローワーク幹部職員が訪問することを伝え、企業担当者の他に企業幹部の対応を要請した。

【企業では】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・ハローワーク訪問後、企業幹部は親会社と相談した結果、事務職として障害者求人を提出することとした。

【ハローワークから】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・企業に障害者専用求人の提出に係るポイントや、障害者トライアル雇用、特定求職者雇用開発助成金の利用等を説明した。
- ・マッチングを行った結果、新規大卒女子（聴覚障害2級）の求職登録があったため、本人に企業の求人内容について説明を行った。企業には、困ったことがあれば随時ハローワーク職員に手話協力員が同行して、企業を訪問する職場定着支援があることについても説明した。

【企業では】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・企業幹部は、ハローワークから雇用管理の支援内容を速やかに企業トップに伝えたところ、契約社員として採用することとなった。

### ハローワークからの一言アドバイス

【「なかなか上司の理解が得られない」とお考えの企業様へ】

- ・企業幹部の理解がなかなか進まない場合は、是非ハローワーク幹部を使ってください。窓口になっている担当者様と一緒に、企業幹部に対して、障害者は企業の戦力となりうることを理解していただくよう努力します。